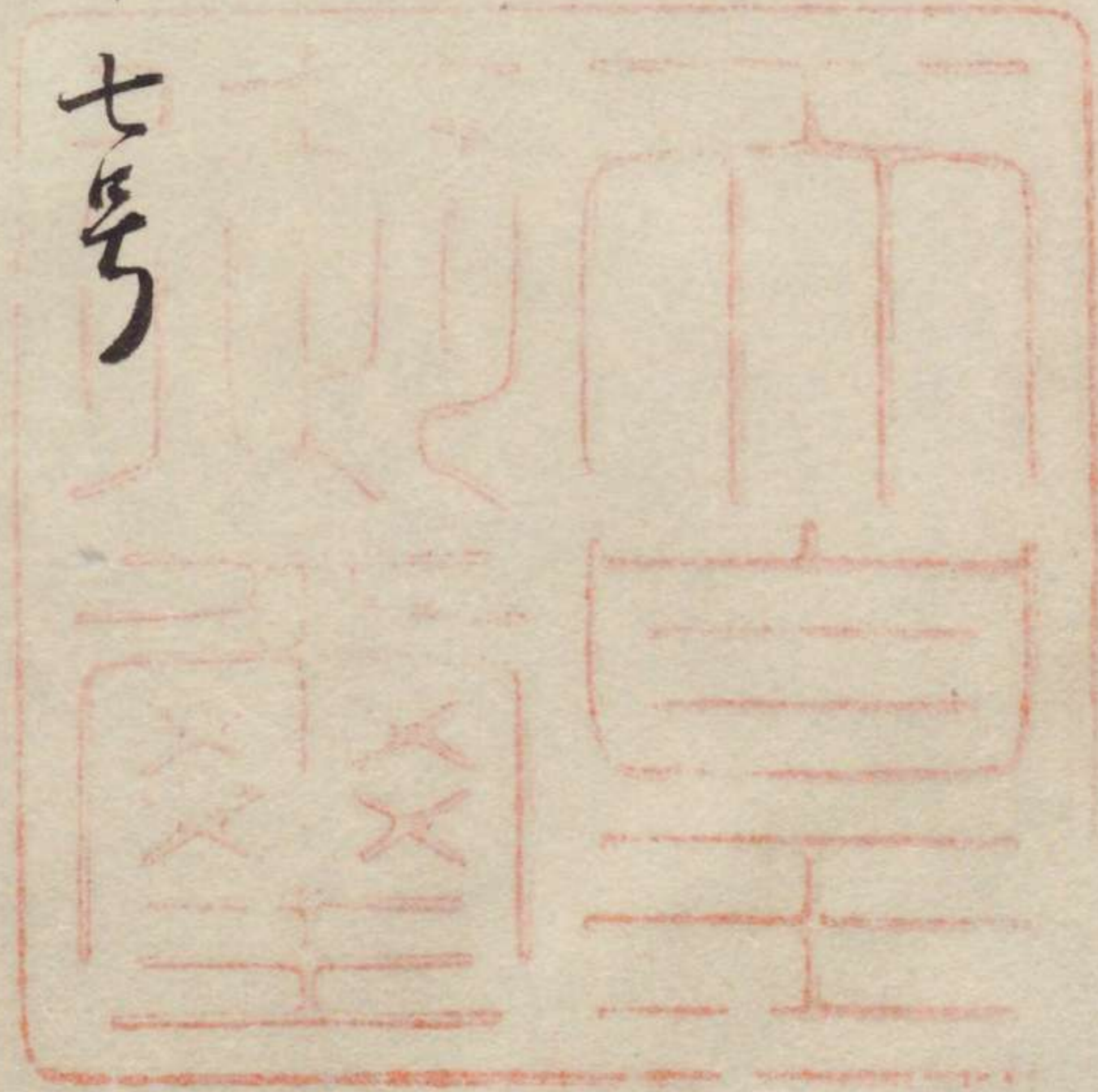


法律第四十七号

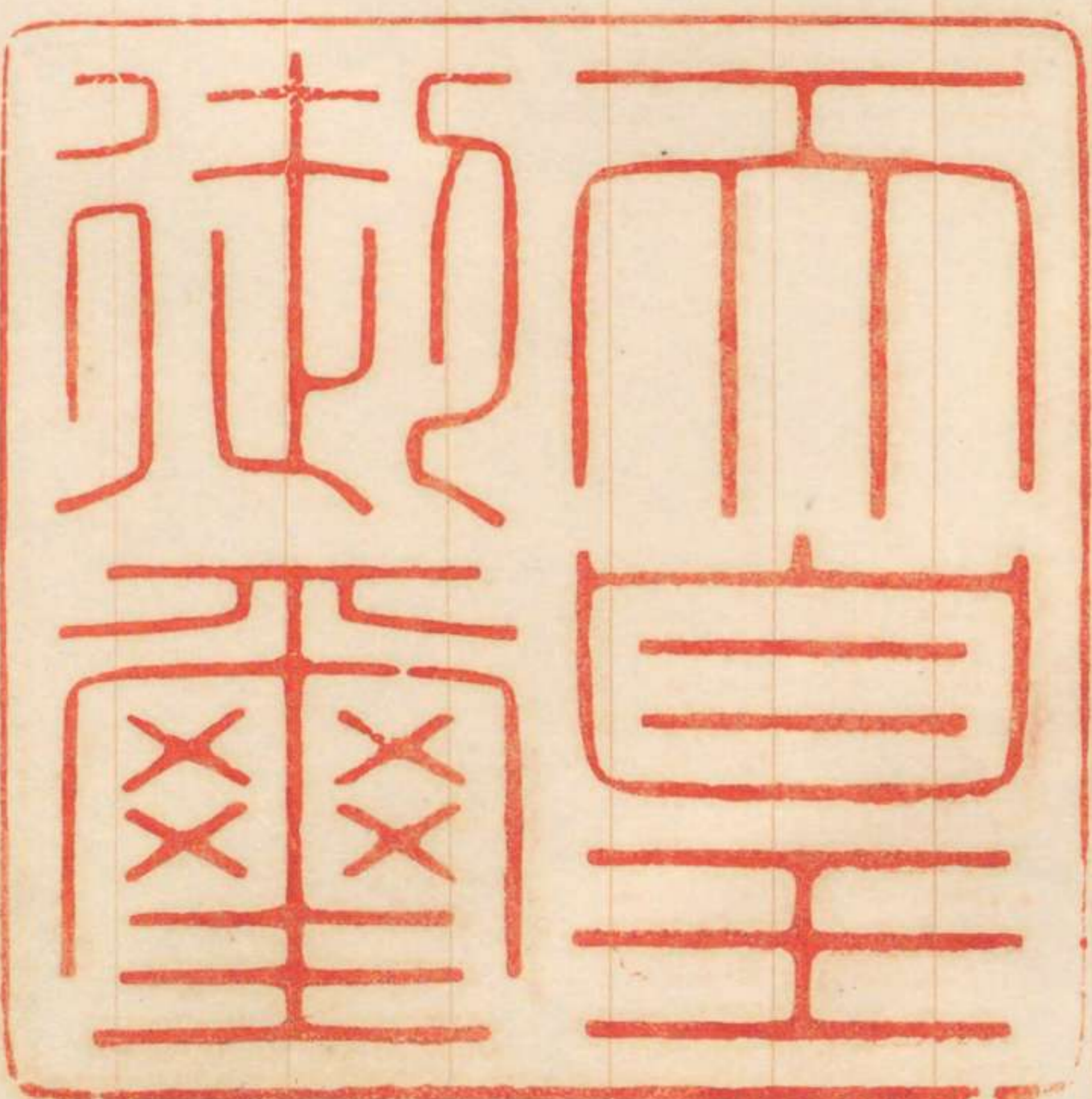


卷内文



朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル醫術師法ヲ裁
可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十九年五月一日

内

閣

内閣總理大臣侯爵西園寺公望
内務大臣 系 志
文部大臣 牧野伸顯

法律第四十七號

醫師法

第一條

醫師タルムトスル者ハ左ノ資格ヲ有シ内務大臣ノ免許ヲ受クルコトヲ要ス

- 一 帝國大學醫科大學醫學科又ハ官立公立若ハ文部大臣ノ指定シタル私立醫學專門學校醫學科ヲ卒業シタル者
- 二 醫師試験ニ合格シタル者

三 外國醫學校ヲ卒業シ又ハ外國ニ
於テ醫師免許ヲ得タル者ニシテ
命令ノ規定ニ該當スル者
醫師試験ハ中學校若ハ修業年限四箇
年以上ノ高等女學校ノ卒業者又ハ之
ト同等以上ノ學力ヲ有スル者ニシテ
醫學專門學校ヲ卒業シ若ハ外國醫學
校ニ於テ四箇年以上ノ醫學課程ヲ修
了シタル者ニ非サレハ之ヲ受クルコ
トヲ得ス

第二條 左ニ掲クル者ハ免許ヲ受クル
コトヲ得ス

- 一 重罪ノ刑ニ處セラレタル者但シ
國事犯ニシテ復權シタルトキハ
此ノ限ニ在ラス
- 二 公權停止中ノ者
- 三 未成年者、禁治産者、準禁治産者、聾
者、啞者及盲者

第三條 禁錮ニ處セラレタル者又ハ醫
事ニ關シ罰金ニ處セラレタル者ニハ

免許ヲ與ヘサルコトアルヘシ

第四條 内務省ニ醫籍ヲ備ヘ醫師免許

ニ關スル事項ヲ登録ス

登録スヘキ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定

ム

第五條 醫師ハ自ラ診察セシテ診断

書處方箋ヲ交付シ若ハ治療ヲ爲シ又

ハ檢案セシテ檢案書若ハ死産證書

ヲ交付スルコトヲ得ス

第六條 醫師ハ帳簿ヲ備ヘ患者ノ氏名

年齢住所職業
ヲ記載スヘ

シ

前項ノ帳簿ハ十

シ

第七條 醫師ハ其ノ技能ヲ

偽ノ廣告ヲ爲シ又ハ秘密療法ヲ有ス

ル旨ヲ廣告スルコトヲ得ス

第八條 醫師ハ醫師會ヲ設立スルコト

ヲ得

醫師會ニ關スル規程ハ内務大臣之ヲ



免許ヲ與ヘサルコトアルヘシ

第四條 内務省ニ醫國籍ヲ備ヘ醫師免許

ニ關スル事項ヲ登録ス

登録スヘキ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定

ム

第五條 醫師ハ自ラ診察セシテ診断

書處方箋ヲ交付シテ治療ヲ爲シ又

ハ檢案セスシテ會書若ハ死産證書

ヲ交付スル

第六條 醫師ハ患者ノ氏名



年齢住所職業病名及療法ヲ記載スヘ

シ

前項ノ帳簿ハ十箇年間之ヲ保存スヘ

シ

第七條 醫師ハ其ノ技能ヲ誇稱シテ虚

偽ノ廣告ヲ爲シ又ハ秘密療法ヲ有ス

ル旨ヲ廣告スルコトヲ得ス

第八條 醫師ハ醫師會ヲ設立スルコト

ヲ得

醫師會ニ關スル規程ハ内務大臣之ヲ

定ム

第九條 醫醫師會ハ醫事衛生ニ關シ官廳ノ諮問ニ應シ又ハ建議ヲ爲スコトヲ得

第十條 醫醫師第二條第一號又ハ第三號ニ該當スルトキハ其ノ免許ヲ取消スヘシ

醫師禁錮ニ處セラレタルトキ又ハ業務ニ關シ罰金ニ處セラレ若ハ不正ノ行爲アリタルトキハ免許ヲ取消シ又

ハ期間ヲ定メテ醫業ヲ停止スルコトアルヘシ其ノ事免許前ニ係ル場合亦同シ

本條ノ取消處分ヲ受ケタル者ト雖第二條第三號ノ原因止ミタルトキ又ハ改悛ノ情顯著ナルトキハ再免許ヲ與フルコトアルヘシ

本條ノ處分ハ内務大臣之ヲ行フ但シ第二項及第三項後段ノ場合ニ於テハ中央衛生會ノ審議ヲ經ルコトヲ要ス

第十一條 免許ヲ受ケスシテ醫業ヲ爲シタル者、停止中醫業ヲ爲シタル者、又ハ第五條、第六條、第七條、若ハ第十三條第三項但書ニ違背シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

附則

第十二條 本法ハ明治三十九年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十三條 本法施行前ノ醫術開業免狀ハ本法施行ノ後ト雖仍其ノ效力ヲ有

ス
本法施行前第一條第一項第一號ニ該當セサル官立府縣立醫學校ヲ卒業シタル者ニハ第一條第一項ノ資格ヲ有セサルモ免許ヲ與フルコトアルヘシ
本法施行前醫術假開業免狀ヲ得タル者ハ本法施行ノ後ト雖醫業ヲ爲スコトヲ得但シ免許地域外ニ診察所治療所又ハ其ノ出張所ヲ設クルコトヲ得ス

前項但書ノ規定ハ往診治療ヲ爲スコ
トヲ妨ケス

第十四條 本法施行後八箇年間ハ第一
條第二項ノ規定ヲ適用セズ醫術開業
試験規則ニ依リ醫術開業試験ヲ舉行
ス

前項ノ試験ニ合格シタル者ハ第一條
第一項ノ資格ヲ有スル者ト看做ス